



学校生活適応指導

(地域の方)

語彙の導入のテンポの良さにびっくりしました。あれほど沢山、入れることができるんですね。先生のスマイル、大きな声が子ども達にも伝わっていて、すごくいい雰囲気でした。

桃太郎の歌であいうえお・・・。

この場面から参加させていただきました。先生方のアイデアいっぱい、素敵です。

(教諭・講師)

専門的なことはよくわかりませんが、とにかく明日からやってみようと思うことがたくさんありました。

書ききれませんが、ありがとうございました。

どの先生も「何を教えるべきか」が分かっているように指導されているように感じました。

そのチーム力が欲しいです。(笑)

たくさんの絵カードを黒板に貼り、それを基に「～は～を・・・」の文型を扱っていて、分かりやすかったです。

イラストを多く利用し、子供がわかりやすく進めていたので参考にしたいです。子供に対して先生が二人対一人と、とても手厚く、子ども目線で良いと思いました。

視覚的資料がとても良かったです。少人数を生かした、一人一人の発表も多く、羨ましく思いました。

助詞をカードにして言葉が反映させていくのは自分も常時、行っています。数詞のカードを自分（児童）で選ばせるのは、参考になりました。

分かりやすい授業で参考になりました。

語彙がしっかり身につけているのに、安心しました。とても温かい雰囲気でした。先生方が褒めておられる様子を見て、私もかくあるべきと思いました。

掲示物等とてもわかりやすく参考になりました。

初期指導で助詞を強調するのを見たのは初めてでした。

やはり最初に集中的に行うのは、子供たちの心の安定のためにも必要と思いました。

野菜や果物など言葉を教える時に市販の言葉カードを使っているが、イラストだと分かりにくいものもあり、日頃から少し気になっていました。カードが間に合わないと言った画像を検索して見せたりしていましたが、やはり

写真の方がよくわかって良いと思いました。一貫性のある指導だからこそ、授業の準備・教材研究等も整い、できることだと思います。私はまだまだ手探りで行き当たりばったりの授業をしているので、早く教材や指導のカリキュラムを整えていきたいと思っています。

(指導員)

助数詞と助詞を疑問詞を使いながら、とても上手に授業展開されていました。とても勉強になりました。

授業内容がとても良く、早速、参考とさせていただきたいと思います。

(誰)が(何)を(いくつ)食べました(のみました)。

(大学関係・学生)

絵カードと助詞カードを用いた文作りを繰り返すことで、単語での発言から発展させられそうだと思います。助詞カードは、「は」、「を」など全て丸の形でしたが、(三角のへ)(四角のに)など形を変えると、子どもに違いを印象づけられるかと考えました。

絵カードでわかりやすく、また、先生方が明るく褒めていらっしやったので、とても楽しい時間でした。ありがとうございました。

(その他 市内保育園，保育士等)

日々の繰り返しの中で日本語を覚え、自信をもって発言する姿が印象的でした。

数によって単位の読み方が変わるものは日本人であっても難しいものなので基本だなと改めて感じました。

少人数で一人一人が活躍する場があり、「自分で考える」がたくさんできる環境だと感じました。

日本語初級指導

(地域の方)

「手をあげる」→正しくは「前に出します」，「マスクをしている」→正しくは「マスクをかけています」，「口を閉めている」→正しくは「閉じています」と、さりげない言葉かけの中で学んでいけているところがいいですね。

「〇〇ます」と丁寧な日本語，私どもも反省です。

(教諭・講師)

アップとルーズのそれぞれについて思うことをまずいっぱい出させて、子どもの思いを膨らませてから、文作りにつなげているところが参考になりました。

概数のつくり方がわかりやすく展開されていました。

パワーポイントで絵や写真などとてもよくわかりやすいと感じました。

導入から展開までの流れがとても参考になりました。短い文に慣れたことで展開での児童の理解がとてもスムーズだったと思います。

机の上に余計なものがなかったり、あいさつがしっかりできたりと普段

の生活指導もしっかりされていて素晴らしかったです。

説明文の基礎は語彙にあることを再認識できました。固有名詞を教えるのは比較的簡単だけれど、「シーン」のような単語は、手間を惜しまず、丁寧に教えることが大切だと教えていただきました。

「～ています」をアップとルーズの教材と上手くリンクさせ、しかも、写真が身近なものという点が参考になりました。

アップとルーズのところは、今、4年生でやったばかりなのですが、午前の最後にあいさつで言われた、統合型というのがわかりやすくなっていて、参考になった。(私もやってますが・・・)

ICT を効果的に活用されていたので参考になった。

モジュールの授業を大変興味深く見せていただきました。子どもたちが見通しのもてる授業、在籍クラスで活躍できるような授業（指導）のアイデアをたくさん頂きました。ありがとうございました。

モジュールの授業展開を見せていただいてとても興味深かった。教材の準備、授業展開等、本当に18年の伝統、積み重ねを感じることができた。

わかりやすい視覚教材を作られていて、モジュール学習の様子がよく分かってよかったです。

在籍学年の内容を学習していることに感動しました。モジュール授業も素晴らしいです。是非ノウハウを身につけたいです。

(指導員)

状態動詞の「～ています」を多くのイラストで楽しく学習させていて、素晴らしかったです。

初級指導なのに、みんな、結構分かるように見えて、驚きました。

(ボランティア)

国語のアップとルーズが何段階にも分かれて取り組むようになっていると思いますが、目標が見えるのが最後の段階になっているのかなあと感じました。今日より前にわかっていたのかもしれませんが。

(大学関係・学生)

子ども達を飽きさせないモジュール指導、授業の流れと、今、何をやっているかを黒板に掲示するのは分かりやすいと思いました。

授業はとても楽しく、子ども同士で教え合う場面も見られたので、もっとたくさん子ども同士で教えられる時間があれば良いと思いました。

(その他 市内保育園、保育士等)

丁寧に綺麗な日本語で教えることで、正しい言葉を知れるため、良いと思いました。

わかりやすい図等を使っていて、子どもも積極的に参加していてよかったです。

日本語中級指導

(地域の方)

大豆を煎る，アクセント，難しいですね。大豆のさやも。成長を見せていただきました。よく学んでいます。

(教諭・講師)

4モジュールで先行型の授業に感動しました。

教材準備，計画の見通しなど，担当者の意識の高さ+共有に素晴らしさを感じました。

テンポが良い。子ども達も慣れていて，よくついてくる。教材準備がすごい。

リズム感が素晴らしい。プロジェクターの活用・・・。

やはり，今時の指導は，これくらいでなければならないと，勉強になりました。

「すがたをかえる大豆について，色々な手立てで，子どもの知的好奇心を動かし，膨らませていて，素晴らしいと思いました。

カリキュラムがしっかり整っていて驚きました。

学期末テスト等が細く作られていて，勉強になります。

「すがたをかえる大豆」の授業を見せていただきました。漢字指導も丁寧で良いと思いました。全取り出しでない中の，国語の読み取りの仕方，エッセンスの取り出し方など，勉強になりました。ありがとうございました。

教材・教具が大変勉強になりました。

大豆のいろいろな料理の仕方を写真と動詞表現を効果的に使っていて，的確な掲示だった。

教科書を読むとき，理解するために，絵とプリントを使っていることが参考になった。

読解の指導方法として行っていきたい。(本物もやっぱり必要ですね)

(指導員)

社会(カリフラワーの旅)をやってた教室かな？

しっかりとした勉強をしていてすごいなと思った。

「炒り豆」「黒豆」など，子ども達は知らなかったものをちゃんと理解できる「実食」は素晴らしいアイデアだと思います。

(ボランティア)

「社会」の授業を見せていただきました。子どもたちの興味を引き，考えさせる素晴らしい内容でした。このまま「算数」につなげていくのも，一つのやり方かと思いました。

(大学関係・学生)

児童が「読む」という指導に興味をもって拝見しました。ICT(スラ

イド)を効果的に使用され、子ども達の理解を促していました。JSLカリキュラムにある、実際に体験(かたい豆、柔らかい豆を食べる)させるなど取り入れ、素晴らしいと思いました。今後、教員となる大学生にもっと知らせたい、見せたい授業でした。ありがとうございました。

スクリーンに映し出された言葉を何度もリピートさせ、イントネーションにも気を配りながら、その場、その場で直している姿があって、その一つ一つの指導によって児童が気づき、成長に繋がっていくのだと実感しました。

(その他 市内保育園、保育士等)

社会の授業では、地域に根ざした内容で、地域理解においても知らせていることを知りました。

ポルトガル語指導

(地域の方)

とても和やかな雰囲気です。日常のコミュニケーションがしっかりできていると頭が下がりました。

ポルトガル語がわからなくても授業に参加したくなるほどでした。

バイリンガルの子、力をつけていけるんですね。(読解)

ポルトガル語の世界に入り、わかる言葉、引き取れる言葉が全くない体験をしました。そんな教室で「気持ちのカード」を見つけて、ほっとしました。それは、初めて日本に来た人たちが困った様子(気持ち)は、“これ”と分かることができました。

(教諭・講師)

アーベーサーから指導しているので、全員を順番に対象としているのかなと思った。

本校も母語が読めない書けない子が多いです。母語の大切さを痛感しております。

児童が生き生きしていた。母語の保持も大切だと思う。タガログ語とかもあるのかな。

気持ちのカード、体のカード・・・etc、ああやって保管してあると、とても応用が効くと思いました。

ポルトガル語の知識もないのに長い時間参観しました。

子どもたちが、母語で受ける授業ということで、とても生き生きしていました。担当している児童・生徒4名、来日5年から9年になります。1名母語も不十分、会話はできるが読み書きができない者3名もいます。将来が心配です。

日本語もポルトガル語も中途半端になってしまう子もいる現状でとても大事なことだと感じました。

授業時間内に指導をされており、内容、必要性は十分に理解できるが、時間数は、どのようにカウントするのかな、と思いました。(本校は課外

でやっています)

(指導員)

みんな楽しそうにやっているのが印象的です。子ども達が堂々としていて得意そうな顔をしていたので、こういう教室はいいなと思った。

他の言語の母語教室もできるといいですね。

母語指導以外に初期指導にもアレンジできそうで面白かったです。

外国人児童が来日後、急速に母語を忘れていく様子を今まで何度も目の当たりにしてきた。

母語保持の重要性の観点から、非常に意義のあるものだと考える。

(ボランティア)

内容がわからなかったのが残念ですが、音読は結構長い文章だったので、それなりに濃い内容だったのですよね。

書く指導までしっかりした組み立てで、指導員のレベルが高いことを知りました。

レベルが高くて驚きました

(その他 市内保育園，保育士等)

母国語での授業であると、よく理解できるためか、イキイキしているように感じた。私自身、言語が分からない世界を知ることができ、子どもの気持ちを少し理解できました。

筆記体を教えるなど、母国に戻ることを見据えた教育になっていて感心しました。ありがとうございました。

【その他 全般 意見交換会・情報交換会等】

（地域の方）

40数年前、海外駐在員として2歳と4歳の子どもを連れ、海外生活しました。幼稚園でしたが英語圏の国だったので、家で英語を教えるのに苦労しました。

現在の岩倉は幸せだと思います。昔のことを懐かしく思い出しました。

地元のルール（例えばゴミ出し）町内の行事等の紹介とかを教育以外の事を教え、地元民との交流が深まると良い。

日本人の好み、反感を考える必要がある。

目の前にいる子の実態に合わせて指導しています。と先生がおっしゃって安心です。

「わかるとできる」「できると楽しい」「また学べる」「たのしい授業」参観させていただき、ありがとうございました。

多様な岩倉東小、さらなる発展を期待しています。

（教諭・講師）

目に見えないお土産をたくさん持って帰ります。

初めて見る日本語教室の授業。感動しました。初めて聞くことも、山ほどありました。

ただただ、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

とても幸せな一日でした。

今回、初めて参加させていただきました。

課題を解決しながら、しっかりと教材を積み上げられており、歴史と向上心を強く感じました。ありがとうございました。

教育長、教育委員会、校長先生と、現場が同じ方向を向いているからこそ、できることだと思いました。

明日から、少しでも見習えるところは見習い、頑張りたいと思います。

村瀬先生という大きな軸があつての実践だと強く感じました。行政の覚悟があればできるのですね。

日本語担当者と学級担任との連携はどのように行っていますか？

担当者が集まることができるのが、とても羨ましく思いました。

モジュールとっても良かったです。分からない子の集中力が持続すると思います。

若い男の先生が担当で、とても印象も良かったです。隅に追いやられたベテランがすると、外国語教育を軽く見ているようでイメージダウンだと思いました。

どの授業も大変参考になりました。丁寧に準備がなされ、また、児童の実態に合わせて臨機応変に対応されており、大変勉強になりました。

モジュール形式を取り入れた指導を初めて見させて頂いて、とても勉強になりました。中学校でも、取り出し時間が少なく、やりたいことが多い中で、考える（身につけさせたい）ポイントを明確にして、テンポよく指

導していくことが大事だということを実感しました。

市全体で外国人の教育を大切にしているところが素晴らしいと思いました。

全体的に書く活動が少なく感じた。教室に戻った時「ノートに書く」とかについていくためにも、書く指導もいるのでは？

情報交換など、いろいろな立場の方の声をお聞かせいただき、大変勉強になりました。ありがとうございました。

情報交換に長く時間をとっていただき、ありがとうございました。他地区の様子を様々なテーマで伺うことができ、今後の参考になりました。

色々な方の意見を聞けてよかったです。来年もまた来たいと思います！

今日は、午後の情報交換会から参加させていただきました。

他地区の先生方から貴重なお話を聞くことができ、とても有意義な時間になりました。また、各教室にあった掲示物や教材もとても参考になりました。

来年は午前の公開指導も見に行きたいです。午後からだけでも参加でき、良かったです。

配布資料もいただけて、とてもありがたいです。本当にありがとうございました。そして、お疲れ様でした。

資料等もたくさん公開していただき、勉強になりました。

先週、10月29日(月)に巡回している中学校で現職教育で1時間ほど話をしてきました。岩倉・国際センター・県の教育センター・研修で得た情報をもとにプリントを用意して臨みました。他の巡回校と本務校(合わせて4校)にも、今週以降プリント配布予定です。

自分にできることは少ないですが、岩倉の教材活用をしていくように、先生方に紹介しています。

9月から日本語教室を担当することになり、教材や指導法などに一貫性がないことに大変困っております。本校は、日本語教室がスタートして、10年余りのようですが、教材など物はたくさん溢れているが、眠っているものも多く、今、一つずつ整えていこうと取り掛かっていますが、経験不足・勉強不足で、なかなか進まない状況です。学校内の人事の都合、諸事情により、人手も足りません。

今日はこちらの適応指導教室の授業を拝見し、大変良い刺激を受けました。参考にしたいことがたくさんありました。ありがとうございました。

また、小学校・中学校両方に同じ先生が関わることで、子どもたちのことがよくわかって良いと思いました。

もう少し授業が見たかったです。交流会、参加して良かったです。

もっとじっくりと参加させていただきたかったので、せめて2時間参観にして分けていただきたかったです。

1時間に4クラスを見るのは難しかったです。できれば、1時間に2クラスで2時間とっていただけると、もう少し授業を見れたのにと感じました。

DLA はどう扱っているのかなと思った。やっていないのですか。別に全然いいのですが、ないならない方がすっきりしていいですね。というか、岩倉独自の評価方法があるのですね。

在籍級の授業の工夫などを知りたいです。
来年度はそちらも参観できるとありがたいです。

(指導員)

公開指導等，情報発信の大切さを痛感しました。
日々の実践を“見える化”して，少しでも多くの人に理解してもらうことが国際理解教育の第一歩ですか？！

どうもありがとうございました。とても勉強になりました。

毎年，情報交換などとてもためになります。ありがとうございました。

どの授業も念入りに準備されていて，素晴らしいと思いました。会場の設営もありがとうございました。

7割外国人児童という学校もあることがわかり，驚くとともに「多文化共生」について考えさせられる素晴らしい会でした。ありがとうございました。

(ボランティア)

市としてのシステムが本当に素晴らしいと思います。

(その他 市内保育園，保育士等)

どのクラスも少人数を2名の職員で教えている手厚さに驚きました。
少人数なので，一人一人の声も反映されやすく，いいと思いました。言葉を繰り返す，字を読んで音読する，ということが繰り返しによって身につけていると感じました。

在園していた子は姿を見なかったため，普通級で頑張っているのだろうと思います。これからもよろしくお願いします。

大変勉強になりました。当団体（民間・地域）としてどのように支援を行っていきけるかの参考にさせていただきます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

日本語の問題だけでなく，特別支援などの問題もある場合の連携などが気になりました。ありがとうございました。